

ICANNカイロ会議概要報告

～ 新gTLDに関する議論を中心に ～

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
高山由香利

目次

- 会議概要
- スケジュール
- 新gTLD導入導入の議論 カイロ会議までの経緯
- 新gTLDに関する要件
- 新gTLD申請フロー (概略)
 - 申請期間 (Application Period)
 - 書式審査 (Administrative Completeness Check)
 - 初期評価 (Initial Evaluation) / 拡張評価 (Extended Evaluation)
 - 紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)
 - 文字列の競合の解決 (String Contention Resolution)
 - 契約に向けた調整 (Contract Negotiation) ~ ルートにTLDを追加 (TLD Added to Root Zone)

会議概要

- 2008年11月3日～7日 @カイロ(エジプト)
- 144カ国から1,000人以上が参加

ICANN理事会
の様子



スケジュール

プログラム(抜粋)

11/3(月)	Welcome Ceremony ICANN パブリックフォーラム part 1 President's Report and Discussion of Public Forum ワークショップ GNSO Improvements, Understanding the New gTLD Guidebook ccNSO Technical会合、Business Access、SSAC会合 Open Joint Session (ALAC, ccNSO, GAC, GNSO)
11/4(火)	ALAC会合、GAC会合、ccNSOメンバー会合、GNSO各部会会合
11/5(水)	At-Large関連会合、GNSO評議会、ccNSOメンバー会合/評議会 ワークショップ At-Large reviewSSAC Review, RSSAC Review, Internet Governance, DNSSEC, Strategic Planning
11/6(木)	Open Joint Session (ALAC, ccNSO, GAC, GNSO): Reporting Back ICANN パブリックフォーラム part 2 At-Large関連会合 ワークショップ Improving Institutional Confidence
11/7(金)	理事会

新gTLD導入の議論 カイロ会議までの経緯

- 2007年9月、GNSO評議会がICANN理事会に勧告を提出
 - ロサンゼルス会議(2007年11月)およびニューデリー会議(2008年2月)では採択見送り
- 2008年6月、パリ会議にてICANN理事会はGNSOからの勧告を採択
 - 2005年12月に開始したPDPが終息
- 2008/10/23
 - 新gTLD応募者用ガイドブック(RFP)ドラフト版(*)を公開
 - 新gTLD申請や評価プロセス等について記されている
 - あくまでドラフト版であり、寄せられた意見等を反映して今後も修正される

(*)

ICANNトップページアナウンスメント

<http://www.icann.org/en/announcements/announcement-2-23oct08-en.htm>

New gTLD Program: Draft Applicant Guidebook (Draft RFP)

<http://www.icann.org/en/topics/new-gtlds/draft-rfp-24oct08-en.pdf>

他に、関連する説明資料(Explanatory Memoranda)9点も公開

参考: 新gTLDプログラムのページ (<http://www.icann.org/en/topics/new-gtld-program.htm>)

新gTLDに関する要件

- Open gTLD か Community-based gTLD であること (IDNもOK)

1.2.2.1 Definitions

For purposes of this RFP, an **open gTLD** is one that can be used for any purpose consistent with the requirements of the application and evaluation criteria, and with the registry agreement. An open gTLD may or may not have a formal relationship with an exclusive registrant or user population. It may or may not employ eligibility or use restrictions.

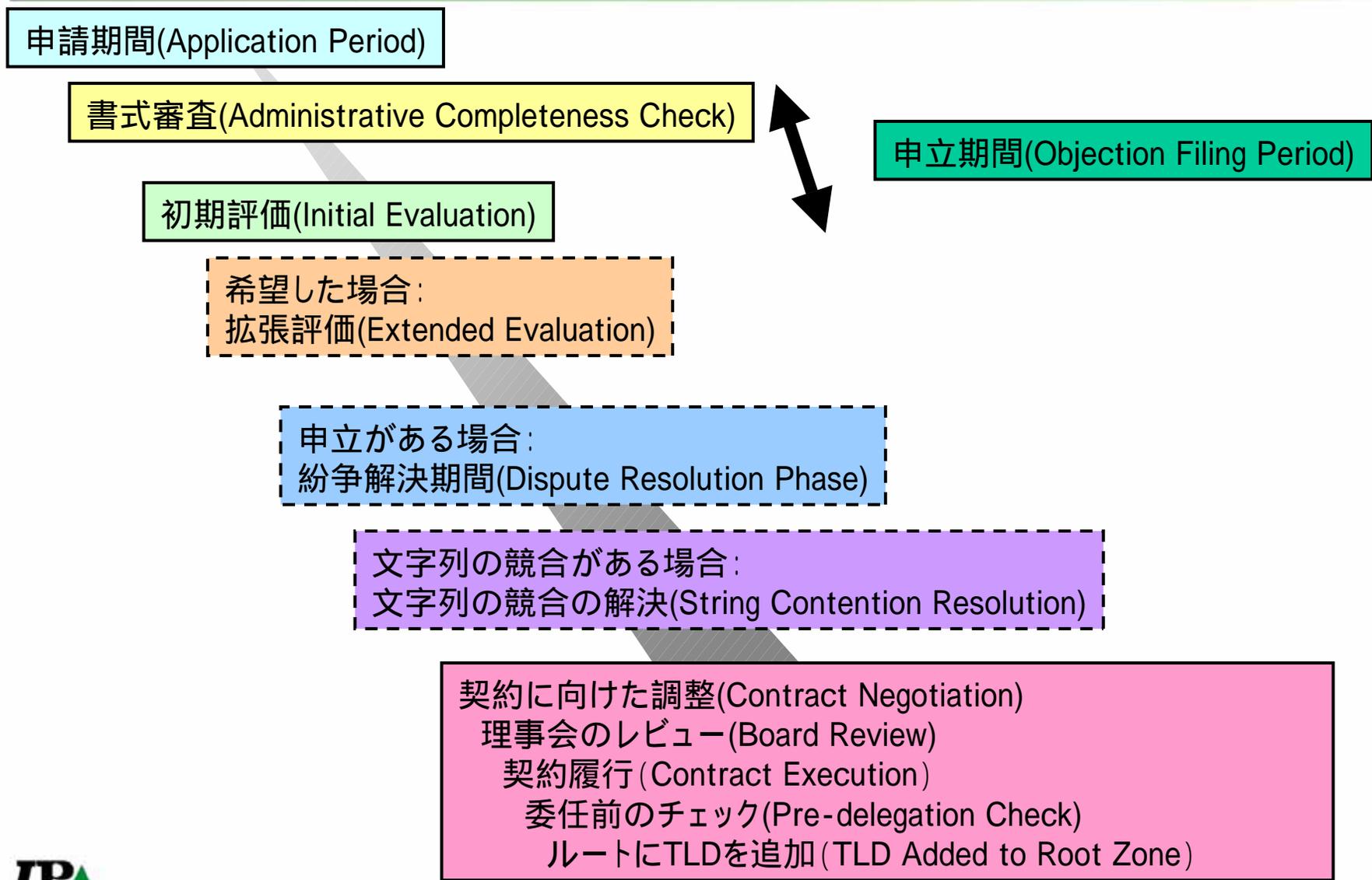
For purposes of this RFP, a **community-based gTLD** is a gTLD that is operated for the benefit of a defined community consisting of a restricted population. An applicant designating its application as community-based will be asked to substantiate its status as representative of the community it names in the application, and ... (以下略)

- 応募資格

1.2.1 Eligibility

Any established corporation, organization, or institution in good standing may apply for a new gTLD. Applications from individuals or sole proprietorships will not be considered.

新gTLD申請フロー (概略)



申請期間 (Application Period)

申請期間(Application Period)

書式審査(Administrative Completeness Check)

申立期間(Objection Filing Period)

初期評価(Initial Evaluation)

希望した場合：
拡張評価(Extended Evaluation)

申立がある場合：
紛争解決期間(Dispute Resolution Phase)

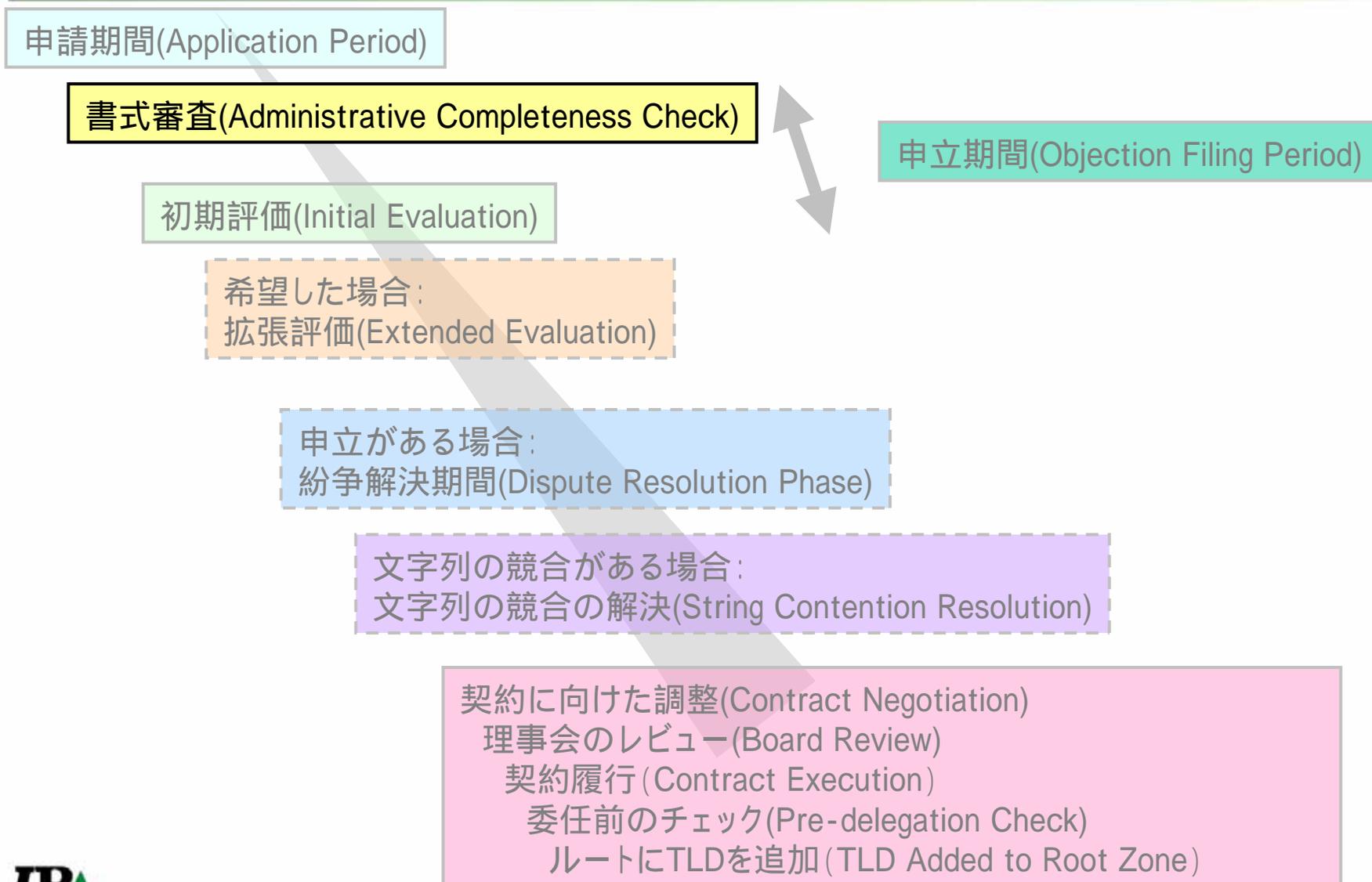
文字列の競合がある場合：
文字列の競合の解決(String Contention Resolution)

契約に向けた調整(Contract Negotiation)
理事会のレビュー(Board Review)
契約履行(Contract Execution)
委任前のチェック(Pre-delegation Check)
ルートにTLDを追加(TLD Added to Root Zone)

申請期間 (Application Period)

- **オンライン申請システム (ICANN's TLD Application System, TAS) 経由で申請**
 - ユーザー登録費用は USD 100
 - ICANNとのインターフェースとなり進捗等を確認できる
- **申請期間中に申請料金 (gTLD Evaluation Fee) USD 185,000を支払い、必要書類を揃えて提出**
- **申請期間後の提出は受け付けられず、必要書類の追加提出も基本的に受け付けられない**
- **申請期間開始と共に、意見募集期間も開始**
 - 寄せられたコメントは、初期評価 (Initial Evaluation) ・拡張評価 (Extended Evaluation) の評価者や紛争処理機関 (DRSP) にも届けられ、参考にされることもある

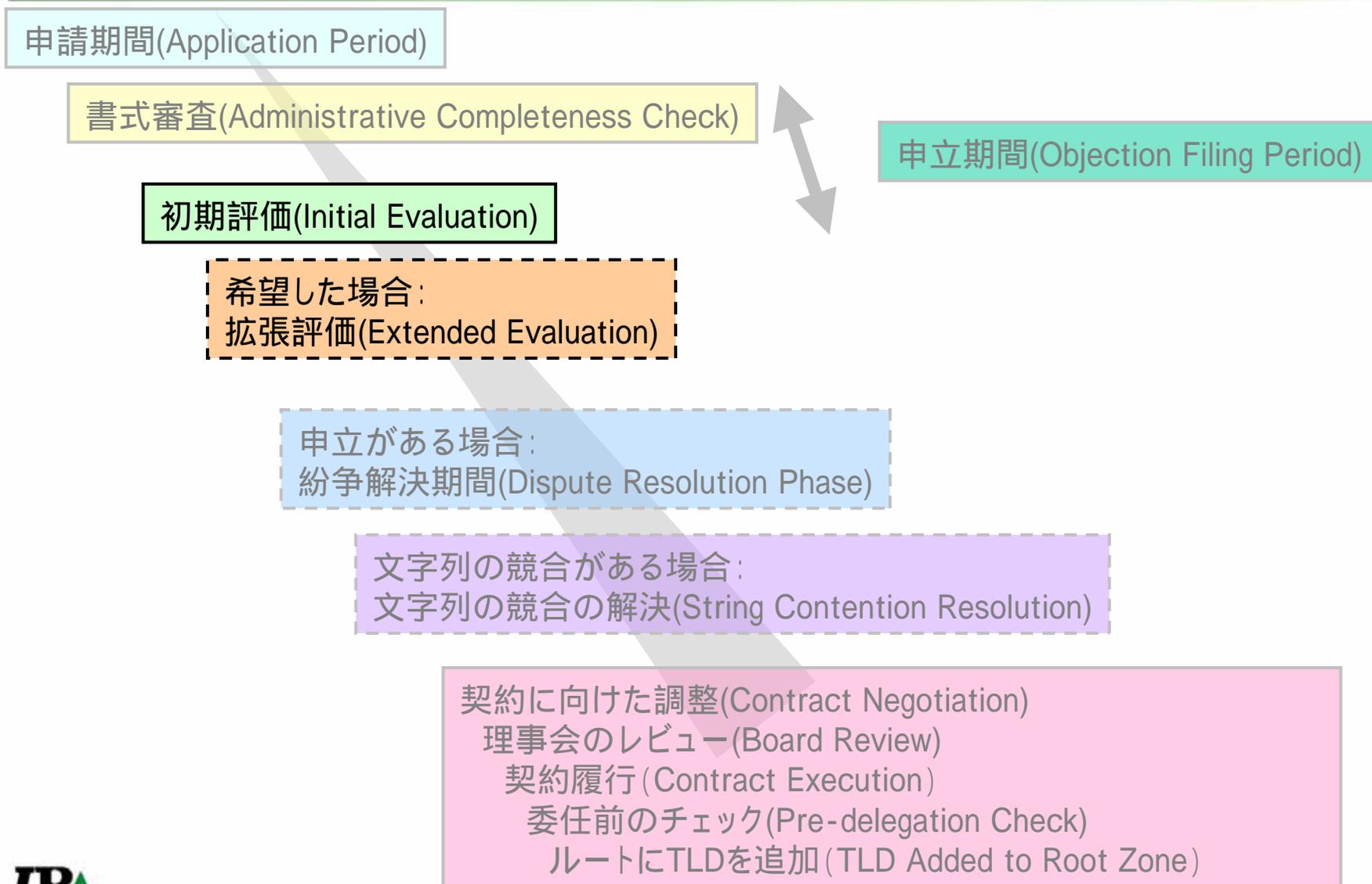
書式審査 (Administrative Completeness Check)



書式審査 (Administrative Completeness Check)

- 申請内容に不備がないかICANNがチェック
 - すべての質問事項に回答しているか
 - 添付書類を揃えて提出しているか
 - 申請料金 (gTLD Evaluation Fee) が振り込まれているか
- 次の評価に進める申請のリストを公開する
 - その後、申立期間 (Objection Filing Period) が開始し、初期評価期間 (Initial Evaluation Period) の終了後まで続く

初期評価 (Initial Evaluation) / 拡張評価 (Extended Evaluation)



初期評価 (Initial Evaluation) / 拡張評価 (Extended Evaluation)

- 主に2点についてレビュー
 - 文字列のレビュー
 - 既存TLDおよび他の申請文字列 (IDN ccTLD Fast TrackのccTLDも含む)との類似性を、アルゴリズムによるスコアと共にパネルが判断
 - DNSの安全性・安定性をおびやかさないか
 - 地理的名称であるか
 - 国・地域 (ISO 3166-1)、郡・省・州 (ISO 3166-2)、市、大陸、国連地域の名称の申請には、政府もしくは公的機関が支持もしくは反対しないことを記す文書が必要
 - 申請者に関するレビュー
 - 技術面および運用面の能力の証明
 - 財政能力の証明
 - レジストリサービス案

初期評価 (Initial Evaluation) / 拡張評価 (Extended Evaluation)

- 初期評価に合格した申請者のリストをICANNが公開
- 初期評価に合格しなかった場合
 - 下記の場合、不合格通知受領後15営業日以内に要求すれば、1回のみ拡張評価 (Extended Evaluation) を受けることができる
 - 次の項目に関して合格できなかった場合
 - 技術面および運用面の能力の証明
 - 財政能力の証明
 - ICANNが次の項目のレビューが更に必要であると判断した場合
 - DNSの安全性・安定性をおびやかさないか
 - レジストリサービス案 (申請者は、Registry Service Review Fee (約USD 50,000もしくはそれ以上)を支払う必要がある)
 - 申請の撤回も可能
 - 拡張評価を通過できなければ、先には進めない

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

申請期間(Application Period)

書式審査(Administrative Completeness Check)

申立期間(Objection Filing Period)

初期評価(Initial Evaluation)

希望した場合：
拡張評価(Extended Evaluation)

申立がある場合：
紛争解決期間(Dispute Resolution Phase)

文字列の競合がある場合：
文字列の競合の解決(String Contention Resolution)

契約に向けた調整(Contract Negotiation)
理事会のレビュー(Board Review)
契約履行(Contract Execution)
委任前のチェック(Pre-delegation Check)
ルートにTLDを追加(TLD Added to Root Zone)

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

- 4つの理由による申立
 1. 文字列の混同による申立(String Confusion Objection)
 2. 法的権利に基づく申立(Legal Rights Objection)
 3. 公序良俗に関する申立(Morality and Public Order Objection)
 4. コミュニティからの申立(Community Objection)
 - Open gTLDにもコミュニティからの申立が行われることもある

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

1.文字列の混同による申立(String Confusion Objection)

申立理由	申請文字列が既存のgTLDもしくは他に申請されているgTLD文字列に誤認混同を引きおこすほど類似している
申立者	既存のTLD運用者もしくは他の新gTLD申請者が申立できる
紛争処理機関 (DRSP)	International Centre for Dispute Resolution
パネル	パネリスト1名
料金	固定料金となる予想

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

2. 法的権利に基づく申立 (Legal Rights Objection)

申立理由	申請文字列が申立者の既存の法的権利を侵害する
申立者	権利者が申立できる
紛争処理機関 (DRSP)	The Arbitration and Mediation Center of the World Intellectual Property Organization
パネル	パネリスト1名
料金	固定料金となる予想

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

3. 公序良俗に関する申立 (Morality and Public Order Objection)

申立理由	申請文字列が国際的な法の原則に基づく公序良俗に反している
申立者	未定
紛争処理機関 (DRSP)	International Chamber of Commerce
パネル	パネリスト3名
料金	時間給の課金となる予想 (見積りで請求、追加課金もあり得る)

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

4. コミュニティからの申立 (Community Objection)

申立理由	申請文字列が対象としているコミュニティの大部分から申請文字列に対して反対がある
申立者	既存の団体 (Established Institution) が申立できる 申立する団体は、世界的な認知度、存続期間、組織が存在することの証明等を提出しなければならない
紛争処理機関 (DRSP)	International Chamber of Commerce
パネル	パネリスト1名
料金	時間給の課金となる予想

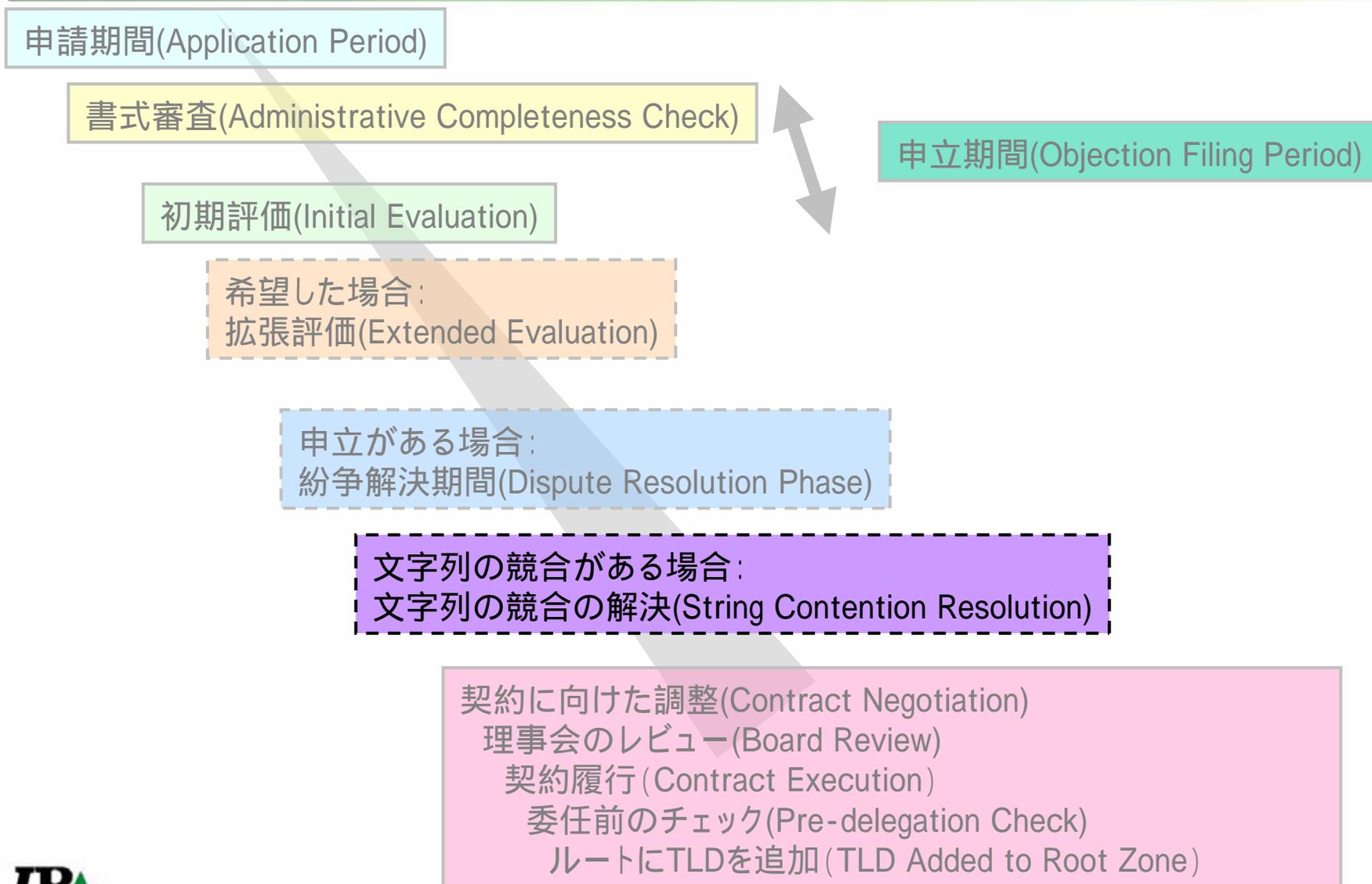
紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

- 申立を受けた申請者は
 - 答弁し手続きに参加する
 - 申請を取り下げる (申立が認められる)
 - 答弁しない (申立が認められる)
- 申立書・答弁書は英語で記述
 - 紛争処理手続きは原則英語で進められるが、紛争処理機関の定めによっては他の言語で行われることもある
- 和解のための時間(cooling off period)を取ることも可能
- ICANNでは、原則として、パネルの指名から45営業日以内に裁定ができることを希望している
- パネルによる裁定は、専門家の判断としてICANNの最終判断の際に考慮される

紛争解決期間 (Dispute Resolution Phase)

- 申立・答弁費用 (Dispute Resolution Filing Fee)
 - 約USD 1,000 ~ USD 5,000 (もしくはそれ以上)
 - 上記はICANNの試算であり、DRSPの定めにより異なる
- 裁定費用 (Dispute Resolution Adjudication Fee)
 - 手続きに要する費用は、両者が前払いする
 - 勝った方は返金され、負けたほうがコストを負担する
 - 固定料金の場合 (ICANNの試算)
 - 1件につき、USD 2,000 ~ USD 8,000 (もしくはそれ以上)
 - 時間給の課金となる場合 (ICANNの試算)
 - 1人パネルだと、USD 32,000 ~ USD 56,000 (もしくはそれ以上)
 - 3人パネルだと、USD 70,000 ~ USD 122,000 (もしくはそれ以上)

文字列の競合の解決 (String Contention Resolution)



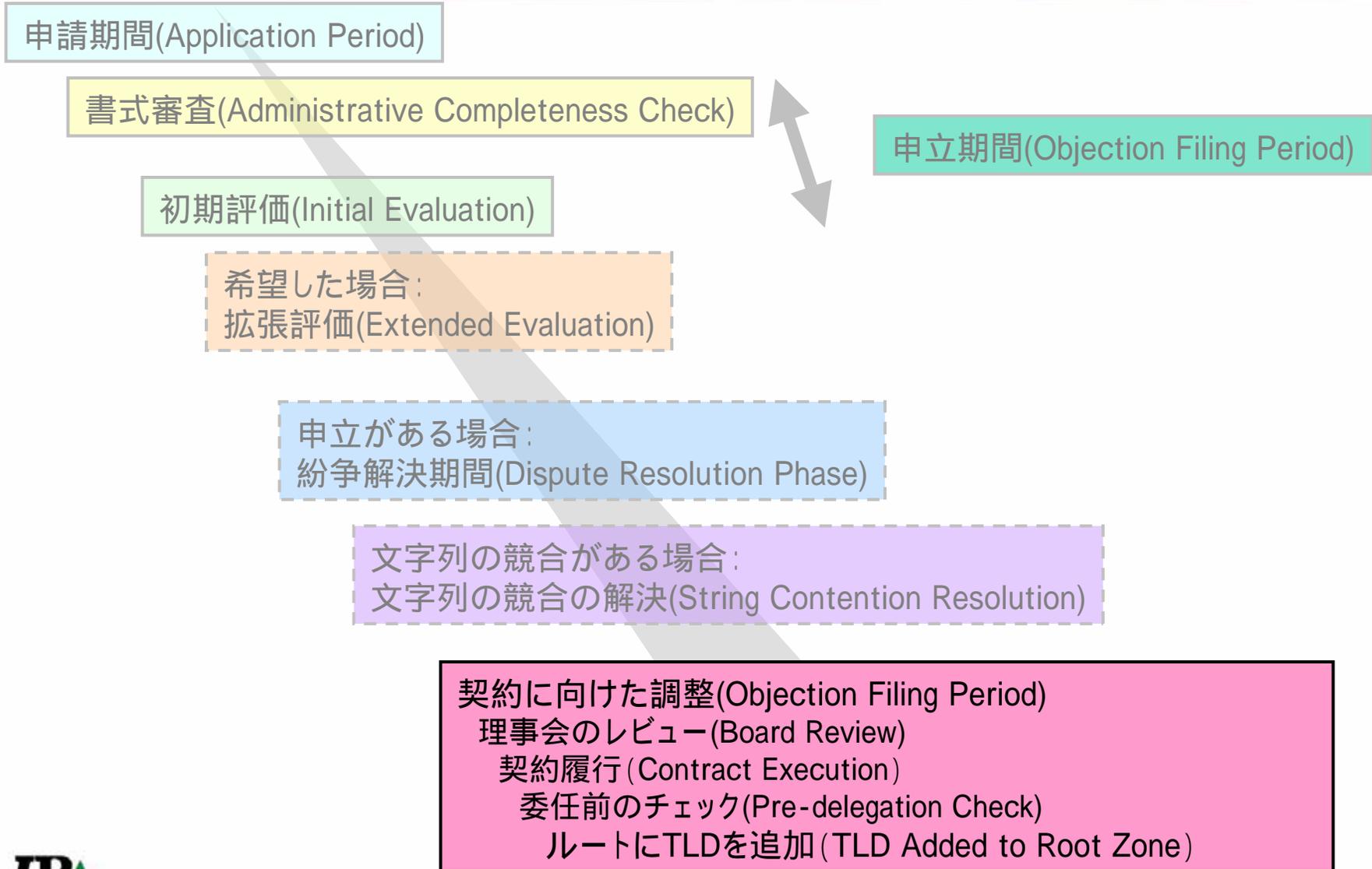
文字列の競合の解決 (String Contention Resolution)

- 文字列の競合 (String Contention) とは
 - 同一もしくは類似の文字列の申請が2つ以上ある場合
- 同一もしくは類似の文字列の申請をまとめて“contention set”という
 - contention setに含まれる場合、初期評価期間の間に申請者に知らせられる
- 文字列の競合の解決は、評価や紛争解決が全て済んでから行われる
- ICANNが申請内容を公開して以降、どの段階においても競合関係にある申請者間で和解できるが、申請内容を変更したりジョイントベンチャーを作ったりして解決してはならない

文字列の競合の解決 (String Contention Resolution)

- 解決のための手続き
 - Community-basedの申請は、比較評価のみ
 - contention setにあるCommunity-basedの申請者は、比較評価費用を払わなければならない
 - 4項目(1項目3点で12点満点)についてレビューし採点する
 - 11点以上の申請者が合格
 - 11点以上の申請者が複数ある場合、よりコミュニティを代表していると思われるほうが選ばれる
 - Openの申請の場合および比較評価で決まらないCommunity-basedの申請の場合
 - 競合者間の和解(最も効果的、経済的であると考えられる)
 - ラストリゾートとしてオークション
 - オークションの収入は、ICANNの予算とは分けて、コミュニティ用の資金として取っておく
 - 文字列の競合において勝者となった申請者が、決定から90日以内に契約を履行しなければ、ICANNの判断により、次点の申請者が契約できる場合がある

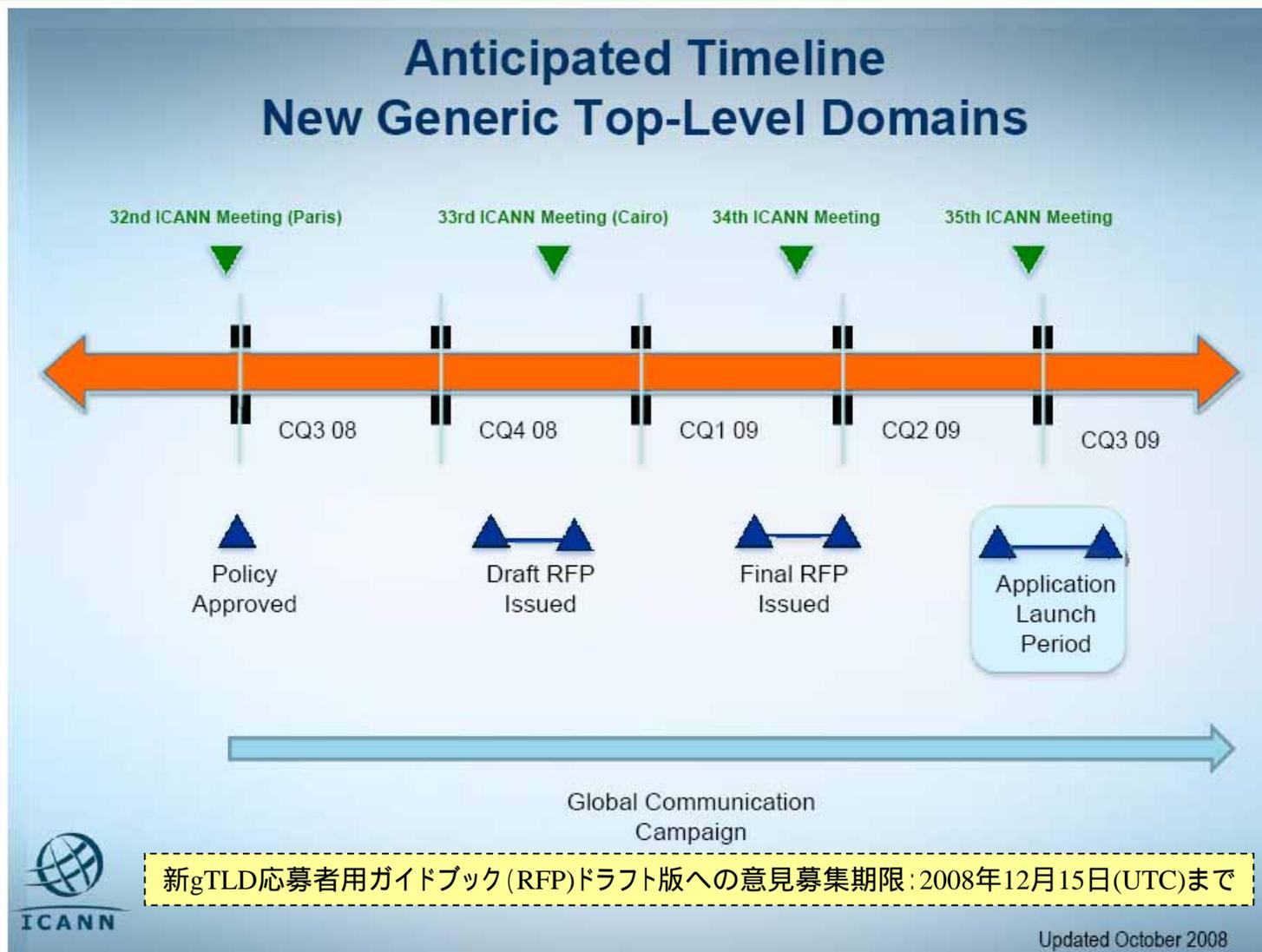
契約に向けた調整 (Contract Negotiation) ~ ルートにTLDを追加 (TLD Added to Root Zone)



契約に向けた調整 (Contract Negotiation) ~ ルートにTLDを追加 (TLD Added to Root Zone)

- 契約に向けた調整段階に入ると、
 - ICANNとのレジストリ契約履行
 - 委任前の技術的チェックの2点を新gTLDの委任前に行う必要がある
- レジストリ契約が定める期間内に技術的要件が満たされなければ、ICANNはレジストリ契約を終了することもできる
- レジストリとなった場合、ICANNに支払う手数料 (Registry-Level Fee) は四半期で少なくとも USD 18,750

ICANNが想定するスケジュール



今後のICANN会議予定

- **メキシコシティ会議(メキシコ)**
 - 2009年3月1～6日
- **シドニー会議(オーストラリア)**
 - 2009年6月21～26日
- **ソウル会議(韓国)**
 - 2009年10月25～30日